

看護補助者標準研修 -看護補助体制充実加算該当パッケージ- (オンデマンド講義個人受講 + 演習)

本研修は、令和6年診療報酬改定で新設された地域包括医療病棟等における「看護補助体制充実加算」の要件に該当する研修です。

対象

- * 病院施設に勤務する看護補助者
- * オンデマンド講義および演習の全てのプログラムの受講が可能な方

受講方法

インターネットを利用したオンデマンド講義を受講後、演習を受講(演習受講は、オンデマンド講義の修了が条件) ★要件を満たしている場合には、所属施設での演習終了をもって、協会での演習の受講に代えることができます。(詳細は裏面)

日時/場所

- 1) オンデマンド講義受講: 2024年11月1日(金)～11月30日(土)
- 2) 演習日時: 2024年12月12日(木) 13:30～16:00
演習場所: 京都看護大学基礎看護学実習室

受講料

11,550円 ※受講者1名につき

修了証

すべてのオンデマンド講義および演習を終了した方に発行します
★所属施設で演習を実施した場合は、施設の看護管理者による演習終了者名簿および演習終了報告書の提出が必要です。

申込方法

- 1) Webシステムから所属施設の看護管理者が受講予定者を非会員としてまとめてお申し込みください。
- 2) オンデマンド講義の配信のため受講者ごとのアドレスが必要となります。別途右記QRコードからもお申し込みください。

申込期間：
10月1日(火)～
10月20日(日)



<https://forms.gle/iiYEu6CQ2WfLeX9T7>

看護補助者標準研修 -看護補助体制充実加算該当 パッケージ- (オンデマンド講義個人受講 + 演習)

研修目的

- 看護チームの一員として、看護師の指示のもと、安全な看護補助業務がおこなえるために必要な知識や技術を習得できる。
- 直接ケアを主として行う看護補助者向けに必要な知識や技術を習得し、看護チームとして質の高い看護を提供できる。

● 研修プログラム(オンデマンド講義 + 演習)

| | | 科目名 | 時間 |
|-------------|--------------------|---|------|
| オンデマンド | 医療機関で働く看護補助者の役割と業務 | 1章 医療チームの機能と役割 | 160分 |
| | | 2章 看護補助者の業務 | |
| | | 3章 看護補助者に求められる倫理 | |
| | | 4章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ①(医療安全) | |
| | | 5章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ②(感染予防) | |
| | | 6章 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ③(労働安全衛生) | |
| | 直接ケア総論 | 1章 直接ケアに関わる医療安全 | 120分 |
| | | 2章 患者・患者家族とのコミュニケーション | |
| | 直接ケア各論 | 身体の清潔に関する業務 | 120分 |
| | | 排泄に関する業務 | 50分 |
| | | 食事に関する業務 | 50分 |
| 安全安楽に関する業務 | | 60分 | |
| 移動・移送に関する業務 | | 50分 | |
| 演習 | 移動・移送に関する援助 | 13:30～16:00 | |

★施設で演習を実施される場合

施設で演習実施の希望がある場合は、申込みの際にその旨を連絡してください。

【演習実施の要件】

- ・受講者は演習前にオンデマンド研修を全て終了していること
- ・オンデマンド講義の中にある演習ガイドを用いた演習を企画すること
- ・右記A～Eの中から項目を選択し2時間以上の演習とすること
- ・演習実施後、所定の様式(演習終了者名簿・演習終了報告書)を作成し提出すること

| 演習項目 | |
|------|-------------|
| A | 身体の清潔に関する業務 |
| B | 排泄に関する業務 |
| C | 食事に関する業務 |
| D | 安全安楽に関する業務 |
| E | 移動・移送に関する業務 |